

旭ヶ丘キリストの教会

主日礼拝順序

2023年11月12日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	聖 歌 284「立ち上がれいざ」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	聖 歌 190「あらしにわが世の」	一 同
教会学校	「 友 達 を 運 ん で 」	牧 師
讃 美	聖 歌 489「人生の海の嵐に」	一 同
聖書朗読	使徒行伝7:44-50	
奨 励	使徒行伝の福音(第24回)	牧 師
主 題	「命懸けの証言者」	
讃 美	聖 歌 336「いかにおそるべき」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	聖 歌 376「父、御子、御霊の」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	創世記第6章	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



《今週の歩み》

10/12(日)聖日礼拝
/13(月)
/14(火)
/15(水)10-15:OBSｸﾗｽ
/16(木)10:00聖研
/17(金)
/18(土)13-16子供オｰﾌﾞﾝﾊｳｽ



《祈りの課題》

- ①家族の救いのために
- ②礼拝に来れなかった人々のために
- ③教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「赦しの実践」

アレン・C・ゲルソ(クリスチャニティ・トゥデー誌2月8日号)より

C・Sルイスは赦しの四段階について述べている。

- ①傷つく 霊的、感情的、物質的に何らかの形で傷つけられる。
- ②憎しみ 傷つけられて相手に対する怒りが燃え上がる。これは自然な反応である。
- ③いやし これは、クリスチャンだけが体験できる特権である。憎しみや怒りといった反応と全く反対の方向に我々を導く力を必要とするからである。それは、一瞬のうちに起こることもあるが、多くの場合、時を必要とする。いつも自分の傷跡にばかり注意が向くのを祈りを積むことによって防ぎつつ、だんだんその思いが薄れていくのを体験するようになる。こうして、ついに癒される。
- ④忘れる これも、一瞬のうちにできることではないが、決して過去の憤りを持ち出してきて罪を犯した人を判断しないことである。相手が赦しを全く必要と感じていない場合は、自分が相手に害を及ぼす考えを一切持たないようにすることである。しかし、自分の赦しの行為により、相手の態度に変化があると考えられる場合は、相手を信頼することである。

赦しは、上からの力なしにはできない。しかし、今日も人を変える十字架の力を知りたいと願い、自分の罪の赦しの代価とその意味を本当に知りたいと望むならば、自らも人を赦すべきである。そうしてはじめてその意味が理解でき、また、我々も赦しの美しい例にならうものとなるのである。